

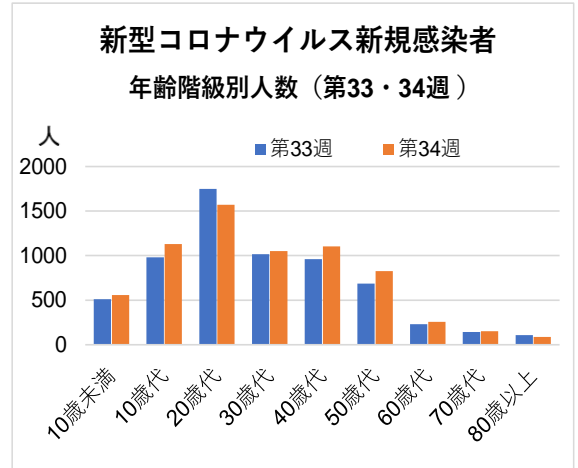
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **6,732** 人(先週 **6,384** 人)で、高止まり傾向となっていますが、3週連続で過去最多を更新しました。特に10歳代以下が増加し、全体の25%を占めています。新学期が始まり、学校でのクラスターの発生や、それに伴う子育て世代の家庭内感染が危惧されます。感染拡大を阻止するために、家庭内での定期的な換気やドアノブなど共用部分の消毒、タオルや食器などの共用を避けるなど感染防止対策の徹底をお願いします。

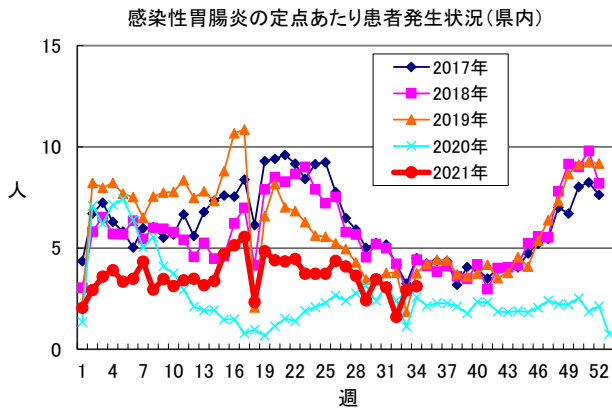
兵庫県の「新型コロナウイルスに感染した患者の状況」が [https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus\\_data.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus_data.html) から、また、感染急拡大により自宅療養者が増加しており、「自宅療養者の健康管理」及び「家庭内での感染予防のポイント」が <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/jitakutaiki.html> からご覧になれます。

さらに、新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。



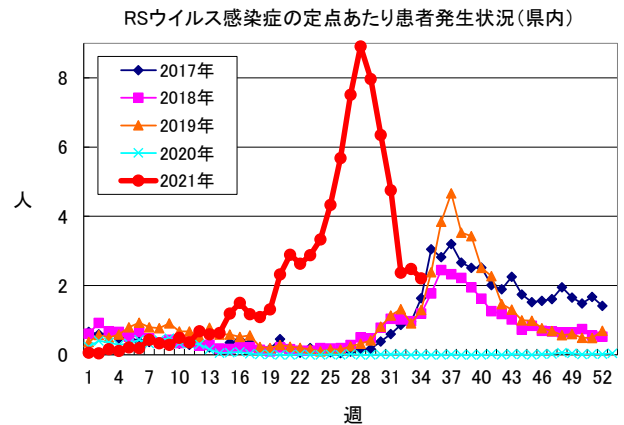
## 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

### 感染性胃腸炎



施設・学校における感染症集団発生の報告はありませんでした。

### RSウイルス感染症



豊岡保健所管内で、定点あたり患者数が10人以上となっています。

## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.12	2.93	+0.19	6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.22	0.26	-0.04
2位	RSウイルス感染症	2.21	2.48	-0.27	7位	咽頭結膜熱	0.19	0.16	+0.03
3位	ヘルパンギーナ	0.44	0.27	+0.17	8位	流行性角結膜炎	0.11	0.29	-0.18
4位	手足口病	0.42	0.22	+0.20	9位	無菌性髄膜炎	0.07	0.07	±0.00
5位	突発性発しん	0.29	0.32	-0.03		マイコプラズマ肺炎	0.07	0.07	±0.00

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 21人</b> （保健所：神戸市 9人、尼崎市 1人、姫路市 2人、西宮市 2人、加古川管内 3人、龍野管内 1人、丹波管内 1人、洲本管内 2人）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 2人</b> （①尼崎市；HUS；男性 10歳代；血清での O 抗原凝集抗体又は抗ペロ毒素抗体の検出；感染地域：国内；感染経路：不明、②西宮市；有症者；男性 20歳代；O157 VT1VT2；感染地域：国内；感染経路：不明）（累積報告数 52人；有症者 34人、HUS 3人）
4 類感染症	<b>A 型肝炎 1人</b> （姫路市；女性 60歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） <b>重症熱性血小板減少症候群 1人</b> （豊岡保健所管内；女性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：マダニ） <b>日本紅斑熱 1人</b> （洲本保健所管内；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） <b>レジオネラ症 5人</b> （①神戸市；肺炎型；男性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染、②神戸市；肺炎型；男性 50歳代；感染地域：国内；感染経路：不明、③姫路市；肺炎型；男性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、④姫路市；肺炎型；男性 40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、⑤明石市；肺炎型；男性 70歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
5 類感染症	<b>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人</b> （赤穂保健所管内；女性 80歳代； <i>Klebsiella pneumoniae</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：不明） <b>後天性免疫不全症候群 2人</b> （①無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②AIDS；感染地域：不明；感染経路：不明） <b>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</b> （洲本保健所管内；男性 0歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：3回有） <b>梅毒 6人</b> （①神戸市；晩期顕症梅毒；女性 60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；無症状病原体保有者；女性 20歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 40歳代；感染地域：国内；感染経路：不明、④尼崎市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤姫路市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥洲本保健所管内；無症状病原体保有者；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触） <b>百日咳 4人</b> （①姫路市；男性 6歳；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：2回有、②姫路市；男性 2歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4回有、③姫路市；男性 1歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：3回有、④姫路市；男性 4歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4回有） <b>風しん 1人</b> （加古川保健所管内；検査診断例；女性 4歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：1回有）
2021 年第 33 週までに診断されたものの報告遅れ	<b>腸管出血性大腸菌感染症 1人</b> <b>アメーバ赤痢 1人</b> <b>梅毒 1人</b>

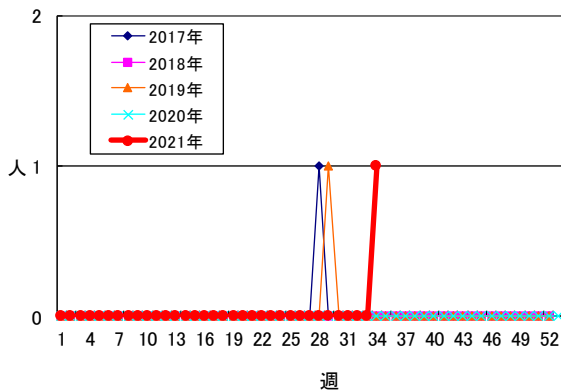
## ダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群・日本紅斑熱）

今週、**重症熱性血小板減少症候群（SFTS）**及び**日本紅斑熱**の報告が各**1人**ありました。これらは主に病原体（ウイルスやリケッチア）を保有するマダニに咬まれることで感染します。

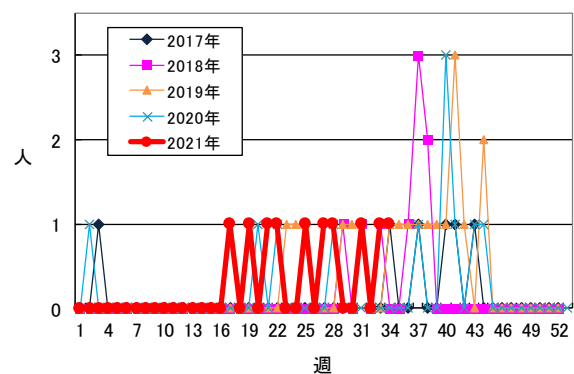
SFTS は SFTS ウイルスを病原とし、主な症状は原因不明の発熱、嘔吐下痢などの消化器症状、血小板減少、白血球減少などが認められ、重症化すると死に至ることもあります。潜伏期間は6～14日で、治療薬はなく対症療法となっています。一方、日本紅斑熱はリケッチア・ジャポニカを病原とし、主な症状は発熱、発疹、刺し口が赤く腫れ中心部がかさぶたになるのが特徴です。潜伏期間は2～8日で、治療にはテトラサイクリン系の抗菌薬等が投与されます。

マダニの活動が活発となる春から秋にかけて、ハイキングや草むらに入る場合は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出を少なくする、虫よけスプレーを活用する、帰宅後すぐに入浴し着替えるなどの予防対策が必要です。また、山野へ入った2週間内に発熱や発疹が出た時はすぐに受診し、その時の行動を伝えることが重要です。

重症熱性血小板減少症候群の週別患者数(県内)



日本紅斑熱の週別患者数(県内)



### 検査情報（兵庫県立健康科学研究所）

**重症熱性血小板減少症候群（SFTS）**患者1人（女性70歳代、血液8/19採取）から、**SFTS ウイルス**の遺伝子を検出しました。

**日本紅斑熱**患者1人（女性20歳代）のペア血清（7/27及び8/10採取）で、**日本紅斑熱リケッチア特異抗体（IgG及びIgM）**の上昇を認めました。

**RSウイルス感染症**患者6人（1～4歳、鼻汁6/21～7/16採取）から**RSウイルスA型**、5人（0～2歳、鼻汁6/21～7/6採取）から**RSウイルスB型**を検出しました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.ih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。